

## 令和8年度 主な社会教育事業

※第3次丹波市教育振興基本計画 第3章基本施策から

丹波市教育委員会 社会教育・文化財課

### 3 豊かな心の育成と人権意識の高揚

令和8年度の計画				
取組項目	主な取組	目的（ねらい）	事業概要等	担当課
3-1 「豊かな心」を育成する学校教育の充実		学校教育に関する取り組み項目のため、記載していません。		—
3-2 市民主体の 人権学習の 推進	①住民人権学習の推進	住民人権学習がより充実したものとなり、市民の人権感覚・人権意識が高まるように学習活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民人権学習推進員や支援者を対象に、住民人権学習の目的や実施手法などについて学ぶ研修会の実施</li> <li>住民人権学習推進員などからの相談に対応し、学習会の開催に向けた支援</li> </ul>	人権啓発センター
	②地域・学校における人権学習の推進	地域の人権課題について考え、人権意識の高揚を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内各中学校区を対象とした地域人権教育事業の実施</li> <li>市内の中学生が一堂に集まり学習する「丹波市中学校人権学習交流集会」の開催</li> </ul>	人権啓発センター
	③職場における人権学習の推進	人権が尊重され、働きやすい職場環境づくりを進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所へ講師を派遣する「人権研修支援制度」の実施</li> <li>事業所における人権に関する取組状況を調査し、支援策を検討</li> </ul>	人権啓発センター
3-3 防災・安全教育の推進		学校教育に関する取り組み項目のため、記載していません。		—

## 4 健やかな体の育成とスポーツライフの充実

令和8年度の計画				
取組項目	主な取組	目的（ねらい）	事業概要等	担当課
4-1 こどもたち の体力と運 動能力の向 上		学校教育に関する取り組み項目のため、記載していません。		—
4-2 学校・家 庭・地域の 連携による 健康課題の 解決		学校教育に関する取り組み項目のため、記載していません。		—
4-3 生涯にわたり スポーツに親しめる 環境整備と 運動習慣の 充実	①全国高等学校 女子硬式野球選 手権大会の開催	次世代の小中学生が 野球を始める きっかけや競技を継 続していく目標 とし、女子野球を通 じたスポーツ活 動の推進、地域の活 性化を図る。	・全国高等学校女子硬式野球選手権大会の開催	文化・ スporte課
	②ニューススポート の普及啓発及 びスポーツ大 会・研修会の開 催	各実行委員会、ス ポーツ協会、ス ポーツ推進委員など 関係者と協力 し、こどものス ポーツ機会を創出する。	・ふれあいスポーツの集いの開催 ・ラジオ体操講習会の開催 ・ちーたん駅伝大会の開催	文化・ スporte課
	③こどものス ポーツ環境の向 上を目的とした 指導者への研修 会の開催	丹波市スポーツ協会 や地域スポーツ の関係者などと連携 し、こどものス ポーツ環境の向上を めざす。	丹波市スポーツ協会による次の開催・支援 ・熱中症研修会の開催 ・少年少女スポーツ指導者研修会の開催 ・スポーツ指導者資格取得補助	文化・ スporte課
	④部活動の地域 展開に向けた取 組の推進	地域や家庭、関係機 関と連携を深め、中 学生がやりたいス ポーツを継続できる 環境整備を図る。	・中学校部活動の地域展開基本方針策定 ・地域クラブ活動団体の設置支援 ・児童生徒・保護者・地域住民への周知	学校教 育課

## 6 共に学び、成果をいかせる社会教育の推進

令和8年度の計画				
取組項目	主な取組	目的（ねらい）	事業概要等	担当課
6-1 生涯を通じた様々な学習機会の提供	①TAMBA市民カレッジの開講	市民が生きがいを持って生き生きと過ごす。	・生活必要課題の解決に向けた教養講座を、市民カレッジとして開催	市民活動課
	②二十歳のつどいの開催	20歳の若者が夢や希望を語り、丹波市への愛着と誇りを感じながら、互いに学び合う場となる。	・二十歳のつどい実行委員会の開催 ・参加者による二十歳のつどいの開催	市民活動課
	③身体障害者社会学級の開講	身体障がい者の社会参加や活躍の促進。	・障がい者の学び合う場づくり等の運営支援（R8事務局）丹波くすの木学級：丹波篠山市 丹波青い鳥学級：丹波市	市民活動課
6-2 地域主体の学びの場づくりへの支援	①自治公民館活動への支援	地域における生涯学習活動の活性化を図る。	・自治公民館活動への補助金交付 ・公民館主事等を対象とした研修会の開催	市民活動課
	②地域高齢者学級への支援	高齢期における知識循環型生涯学習の推進を図る。	・学んだ知識を循環させる団体への補助金交付	市民活動課
	③自治協議会への活動支援	持続可能な住民自治の実現に向けて、地域の課題解決に取り組むための意識の向上をめざす。	・地域づくり交付金の交付 ・地域住民の主体的な連携と交流のある持続可能な地域づくりの推進 ・地域の情報共有や地域間の交流を進めるための研修会の開催	市民活動課
6-3 多様な主体と連携・協働した学習機会の提供	①まなび・ときめきフェスの開催	生涯学習についての理解を深める。	・生涯学習への関心を深める事業の開催	市民活動課
	②丹波市子ども会育成協議会	丹波市子ども会育成協議会の活動を支援する。	・安全共済会の事務 ・自主事業の開催	市民活動課
	③市民活動団体等による交流会の開催	市民活動団体を始めとした多様な主体のつながり作りを支援する。	・市民フラッグ交流会等の開催	市民活動課
	④青少年健全育成事業	小・中・高校生を対象とした自主事業を実施する。	・未来を担うリーダー等育成事業の実施	市民活動課
6-4 学校・家庭・地域との協働による豊かな学びの推進	①地域学校協働活動	学校（学び）を核とした地域づくり・人づくりの実現をめざす。	・地域学校協働活動推進員協議会の開催 ・取組関係者による地域別の意見交換会の開催	社会教育・文化財課
	②PTCA活動の支援	地域全体で子どもを育む意識向上をめざす。	・丹波市PTA連合会によるPTCA活動実践交流大会開催支援	社会教育・文化財課

## 6 共に学び、成果をいかせる社会教育の推進

令和8年度の計画				
取組項目	主な取組	目的（ねらい）	事業概要等	担当課
	③丹波市CSフォーラム・連絡会の開催	学校・家庭・地域がめざす子ども像を共有し地域とともにある学校づくりや課題解決に向けた持続可能な取組を推進する。	・1月に丹波市CSフォーラム・連絡会を開催 ・各CSの取組事例の紹介や、意見交換を実施	学校教育課
6-5 社会教育に かかわる人 材の育成	①地域学校協働 活動推進員など コーディネート 人材の育成	学校と地域をつなぐ コーディネーターを 育成し、学校と地域 の連携を強化する。	・取組関係者による地域別の意見交換会の開催 ・地域学校協働活動推進員の活動支援	社会教育・文化財課
6-6 家庭の教育 力向上のた めの取組の 充実	①家庭教育に關 する情報の發信	家庭教育に資する学 びの機会を周知す る。	・教育委員会SNSを通じた家庭教育に資する情報 の發信	社会教育・文化財課
	②単位PTAの リーダー育成支 援	市内単位PTAの活動 における家庭教育力 向上に役立つ情報を 提供する。	・丹波市PTA連合会によるリーダー研修会の開催 支援	社会教育・文化財課

## 7 地域の教育資源をいかした学びの推進

令和8年度の計画				
取組項目	主な取組	目的（ねらい）	事業概要等	担当課
7-1 指定文化財 の保護	①指定文化財の 保護・管理	市内の文化財を後世 により良い状態で伝 えるため、保護及び 管理する。	・市史跡旧広小路土塙跡保存修理工事 ・国史跡黒井城跡石垣計測及び調査業務 ・県指定天然記念物柏原の大ケヤキ（木の根橋） の治療	社会教 育・文 化財課
	②無形民俗文化 財への活動支援	無形民俗文化財が今 後も継続できるよう に活動を支援し、後世に継承する。	・無形民俗文化財の保存管理にかかる経費補助	社会教 育・文 化財課
	③美術工芸品の 調査	市内の未指定文化財 を含めた地域の歴史 遺産を把握する。	・市内未指定文化財の美術工芸品調査	社会教 育・文 化財課
7-2 歴史文化遺 産を活用し た学習の推 進	①歴史講座の開 催	歴史資料の調査成果 などを広く公開し、 地域の歴史に興味を 持つてもらう。	・神戸大学との連携事業による、丹波市の歴史を 学ぶ講座の開催 ・市島民俗資料館開館ボランティアの会との共催 による、市島歴史講座の開催	社会教 育・文 化財課
	②校外学習の受け入れ	資料館の資料を活用 して地域の歴史を学 ぶ場とする。	・資料館へ市内小中学校の校外学習の受け入れ	社会教 育・文 化財課
	③文化財施設及 び資料館の活用	文化財や施設の活用 を図り、見学や体験 を通して地域の歴史 文化を学ぶ。	・地域で活動されている個人やグループの協力に による、県指定建造物旧朝倉家住宅及び市島民俗資 料館の公開	社会教 育・文 化財課
	④埋蔵文化財の 調査	埋蔵文化財の有無を 確認し、遺跡の保護 を行い、出土した遺 物の活用を図る。	・開発場所の遺跡有無を判断する試掘調査や分布 調査の実施	社会教 育・文 化財課
7-3 社会教育施 設などを活 用した学習 の推進	①青垣いきものふ れあいの里・水分れ フィールドミュージ アムでの企画展の開催	自然や動植物、文化 を学ぶ機会を提供す る。	・丹波市の自然や歴史・文化についての展示や動 植物の特性や習性に関する企画展の開催	社会教 育・文 化財課
	②青垣いきものふ れあいの里・水分れ フィールドミュージ アムでのワーク ショップ及び出前講 座の実施	氷上回廊をとりまく 豊かな自然や文化な ど地域資源に関する 教育を普及する。	・教育普及専門員や外部講師による指導のもと、動植物の観察会や標本づくり、氷上回廊をフィールドとし たワークショップの実施 ・水生生物の観察など小学校や自治会から希望のあつたテーマに合わせた出前講座の開催	社会教 育・文 化財課
	③資料館企画展 の開催	丹波市の歴史をわ かりやすく伝え、学 ぶ機会を提供する。	・柏原歴史民俗資料館及び国史跡柏原藩陣屋跡に おいて、秋季企画展の開催	社会教 育・文 化財課
	④植野記念美術 館での企画展 や、会期中のイ ベントの実施	様々なテーマの展覧 会を通して、市民が 本物にふれる場を提 供する。	・丹波市ゆかりの作家や著名な作品の展示など、 様々な年齢層に向けた展示など、工夫して多くの 市民に親しまれるような展覧会の実施 ・年1回「UEBIART展」として、店橋出身の現 役作家を紹介する特別企画展の実施	社会教 育・文 化財課

## 7 地域の教育資源をいかした学びの推進

令和8年度の計画				
取組項目	主な取組	目的（ねらい）	事業概要等	担当課
⑤丹波ゆかりの作品や作家の調査研究を実施	丹波ゆかりの作品・作家の魅力を発見し、公開につなげる。	・丹波ゆかりの作品・作家の魅力を発見し、公開につなげる。	・展覧会の開催や関連イベントの実施に向けて、丹波市出身の作家や丹波市ゆかりの作品調査の実施 ・館蔵品の整理や調査を行うことで、創設者や地域ゆかりの作家の功績を再評価し、これらの調査の成果を報告するための関連図録の作成	社会教育・文化財課
⑥うえびのファミリープログラム実施	親子や家族で美術館に親しめる機会を提供する。	親子や家族で美術館に親しめる機会を提供する。	・未就学児とその保護者を対象としたイベントを定期的に実施し、未就学児が芸術に触れあうことのできる機会の提供 ・こども連れでの鑑賞を推奨する日を各展覧会ごとに設定し、こども連れの家族が美術館で過ごしやすい環境の提供	社会教育・文化財課
⑦地域のこども園・小中学校を対象とした鑑賞教室の実施	地域のこどもの芸術を愛する心、故郷を愛する心を養う。	地域のこどもの芸術を愛する心、故郷を愛する心を養う。	・展覧会会期中に、学校・園からの団体観覧申請により鑑賞教室を行い、学校教育との連携を図り、こどもが美術館に訪れる機会の増加	社会教育・文化財課
⑧芸術活動のサポートを行う	当館が市民の創作活動の拠点となるような取り組みを行う。	当館が市民の創作活動の拠点となるような取り組みを行う。	・丹波市内の高等学校・特別支援学校と連携して各校の学生の作品を紹介する合同展を開催することで、創作活動の発表の場の創出 ・丹波市出身または市内で活動している芸術家を講師に招いた絵画教室の実施 ・市内の高校には常勤の美術教諭がいないため、「美術に関する進路相談」など、若年層向けの相談会の開催	社会教育・文化財課
⑨丹波布伝承館	国選択無形文化財である丹波布を活用した学習の機会を通して、丹波布の魅力を広め、ふるさと(丹波市)への愛着を育む。	国選択無形文化財である丹波布を活用した学習の機会を通して、丹波布の魅力を広め、ふるさと(丹波市)への愛着を育む。	・第15期長期伝承教室の開催 ・丹波布の魅力に触れる機会として、糸紡ぎ、織り体験、短期教室などの各種体験教室の開催 ・青垣地域の学校からの施設見学の受入れ ・学校授業への指導員の派遣	市民活動課

## 7 地域の教育資源をいかした学びの推進

令和8年度の計画				
取組項目	主な取組	目的（ねらい）	事業概要等	担当課
7-4 恐竜化石や氷上回廊などの地域の教育資源をいかした学習の推進	①青垣いきものふれあいの里・水分れフィールドミュージアムでの企画展の開催【再掲】	自然や動植物、文化を学ぶ機会を提供する。	・丹波市の自然や歴史・文化についての展示や動植物の特性や習性に関する企画展の開催	社会教育・文化財課
	②青垣いきものふれあいの里・水分れフィールドミュージアムでのワークショップ及び出前講座の実施【再掲】	氷上回廊をとりまく豊かな自然や文化など地域資源に関する教育を普及する。	・教育普及専門員や外部講師による指導のもと、動植物の観察会や標本づくり、氷上回廊をフィールドとしたワークショップの実施 ・水生生物の観察など小学校や自治会から希望のあったテーマに合わせた出前講座の開催	社会教育・文化財課
	③学習プログラムの実施	篠山層群から発見された恐竜化石などから地域の特色や自然を学ぶ機会の提供。	・たんば恐竜博物館や丹波竜発見現場での現地学習の実施 ・学校での出前授業を実施するなど、市内小中学生を対象とした学習プログラムの充実	恐竜課
	④夏期展及びセミナー・ワークショップの実施	多くの来館者に化石・地層などから地域の自然環境や特性を伝える。	・恐竜・古生物復元ワークショップでの、外部講師の指導による復元画や模型づくりの実施 ・たんば恐竜博物館セミナーで、外部講師や教育普及専門員の指導による、化石クリーニング体験や丹波地域で発見された化石や古生物学に関する講義の実施	恐竜課
	⑤巡回展の開催	近年博物館に求められているSTEM教育や探求学習の充実、地域観光経済の活性化を図る。	・福島県立博物館の吉田博士がモンゴルで発見した世界初の恐竜の喉の実物化石を展示の目玉として、「白亜紀の恐竜」をテーマに、会津若松市、名古屋市、北九州市、丹波市(2026秋予定)で巡回展を開催	恐竜課
	⑥丹波竜フェスタの実施	恐竜に関する最新情報の発信や、古生物・地層についての関心を高める。	・国内外の古生物学研究者による講演会と、竜学での学習の発表	恐竜課
7-5 こどもたちの文化芸術活動の環境づくりの推進	①こどもを対象とした文化ホール事業の開催	記憶に残る質の高い文化芸術活動に触れることにより、次世代を担うこどもたちの文化芸術活動への意欲を養う。	・こどもや保護者を対象としたファミリー公演、映画上映会の開催	文化・スポーツ課
	②子育てアートサロン事業の開催	子育て世代の親子を対象とした事業を開催し、こどもと一緒に交流できる場を提供するとともに、家庭での文化芸術活動への関心を高める。	・子育て世代の親子が交流できる場として未就学児から楽しめる「0才からのコンサート（仮称）」などのアートサロン事業の開催	文化・スポーツ課

## 8 親しみを感じる図書館づくり

令和8年度の計画				
取組項目	主な取組	目的（ねらい）	事業概要等	担当課
8-1 暮らしに役立つ図書館サービスの提供	①電子コンテンツの充実・広報	来館せずとも暮らしに役立つ図書を利用する非来館型図書館利用を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子コンテンツの充実（学校向け読み放題コンテンツを含む）</li> <li>「たんばし電子図書館」の使い方等を広報</li> </ul>	社会教育・文化財課
	②レファレンス機能の広報	市民の困りごとや課題解決を支援するレファレンス機能について広報しサービス利用を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>レファレンスサービスの内容をわかりやすく広報</li> </ul>	社会教育・文化財課
8-2 こども読書活動の推進	①こどもが本や図書館に親しむための機会提供	図書館を利用したことがないこども（親子）に関心をもてる機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子で楽しむ工作講座等を開催</li> <li>絵本作家講演会を開催</li> <li>読み聞かせ講座等を実施（読み手向け入門講座）</li> </ul>	社会教育・文化財課
	②学校図書館との連携	学校図書館と公共図書館が相互に連携を図り、こどもの読書や授業支援を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校で必要とされる図書を整備、団体貸出</li> <li>出張ブックトークや読み聞かせによる授業支援</li> </ul>	社会教育・文化財課
	③図書館を体験できるイベント実施	図書館を知り、図書館に関心をもてる機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>こども司書養成講座</li> <li>夏休み一日図書館員</li> <li>親子で楽しむ図書館体験ツアー</li> </ul>	社会教育・文化財課
8-3 市民の参画と協働による図書館運営の推進	①市民の声を聞き図書館運営に反映	親しみを感じる図書館づくりのため市民と意見交換を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見交換会（各図書館）を実施</li> </ul>	社会教育・文化財課
	②図書館に運営に参画する市民の募集・支援	図書館サポーターや読み聞かせボランティアの増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館サポーター養成講座の実施</li> <li>読み聞かせボランティアの合同企画を支援</li> <li>読み聞かせ講座等を実施（読み手向けスキルアップ講座）</li> </ul>	社会教育・文化財課

## 丹波市社会教育委員名簿

任期　自　令和6年4月1日  
至　令和8年3月31日

NO	氏　名	住　所	備　考
1	梅垣　真紀	柏原地域	
2	竹岡　郁子	山南地域	
3	森奥　和代	山南地域	
4	梅谷　浩子	氷上地域	
5	荒木　伸雄	氷上地域	
6	松本　佳則	氷上地域	
7	薦木　伸一郎	氷上地域	
8	橋本　千英	青垣地域	
9	橋本　崇史	青垣地域	
10	木寺　郁代	市島地域	
11	高橋　典子	市島地域	
12	足立　まゆみ	春日地域	
13	細見　勝	春日地域	
14	山内　順子	春日地域	

## 丹波市教育委員会事務局職員名簿

令和7年4月1日

役 職	氏 名	備 考
教育部長	山 本 浩 史	
学校教育課長	小 森 真 一	
恐竜課長	松 枝 満	
社会教育・文化財課長	吉 住 健 吾	
社会教育・文化財課 副課長兼社会教育係長	足 立 恵 一	
社会教育・文化財課 社会教育係	中 本 祐 史	

## 丹波市 まちづくり部職員名簿

令和7年4月1日

役 職	氏 名	備 考
まちづくり部長	谷 水 仁	
市民活動課長	山 崎 和 也	
文化・スポーツ課長	堂 本 祥 子	
人権啓発センター所長	早 形 繁	

令和7年度 第3回丹波市社会教育委員の会議

出 欠 票

NO	氏 名	住 所	
1	梅 垣 真 紀	柏原地域	出
2	竹 岡 郁 子	山南地域	欠
3	森 奥 和 代	山南地域	出
4	梅 谷 浩 子	氷上地域	欠
5	荒 木 伸 雄	氷上地域	出
6	松 本 佳 則	氷上地域	欠
7	薦 木 伸一郎	氷上地域	出
8	橋 本 千 英	青垣地域	出
9	橋 本 崇 史	青垣地域	出
10	木 寺 郁 代	市島地域	欠
11	高 橋 典 子	市島地域	出
12	足 立 まゆみ	春日地域	出
13	細 見 勝	春日地域	出
14	山 内 順 子	春日地域	出